

令和4年度



木津川市 予算のあらまし



もくじ

はじめに	1
令和4年度木津川市予算一覧	2
一般会計歳入予算の内訳は	3
一般会計歳出予算の内訳は	4
グラフでみる一般会計歳入予算の推移	5
グラフでみる一般会計歳出予算の推移	6
令和4年度の主な事業	7
都市計画税に係る事業	14
市民ひとりあたりの予算額	巻末

木津川市の予算
や事業をご紹介します。



木津川市マスコットキャラクター
いづみ姫

はじめに

予算とは？

地方公共団体は、住民のみなさんから納めていただいた税金などを財源として、いろいろな事務・事業(仕事)を行っています。年度の始まる前に仕事の計画とそれに必要な経費や財源について、1年間の収支計画である予算を作成しています。

市長は、市役所の各部署から提出された、翌年度に行う事務・事業の内容と、これに伴う1年間の収入額と支出額の内容をもとに、限られた財源の中で行うべき事務・事業についての予算案を作成し、市議会へ提案します。

市議会は、提案された予算案について、さまざまな議論を重ねながら審議します。そして議会での決定を経て最終的に予算が決まります。

また、1年間のうちには、予算案作成時の計画と状況が変わることがあります。そのときには、補正予算案を作成して当初の計画変更を行います。もちろん、補正予算も議会での決定を経て決まります。

一般会計と特別会計について

一般会計は、市の仕事の中でも基本的な経費(例えば福祉や教育、道路、公園などの整備、管理などに必要なお金)についての会計(財布)であり、市財政運営の基本となるものです。

特別会計は、特定の事業を行う場合に、特定の歳入が確保され、一般会計と区別する必要があるとき(区別した方が効率的な予算管理ができるときなど)に、法律や条例に基づいて設けられます。

木津川市で設けられている特別会計は、下記のとおりです。

■国民健康保険特別会計

自営業の方や退職者などの医療費を給付する会計です。国民健康保険税が主な収入です。

■後期高齢者医療特別会計

75歳(一定の障がいのある方は65歳)以上の方の医療費を給付する会計です。後期高齢者医療保険料が主な収入です。

■介護保険特別会計

要介護(要支援)認定を受けた方の、介護給付費などを給付する会計です。介護保険料が主な収入です。

■財産区特別会計・準財産区特別会計

市町村の一部で財産を有し又は公の施設を設けているものを財産区といいます。財産区それぞれの財産収入が主な収入です。

■水道事業会計

安全でおいしい水道水を供給する事業に関する会計です。水道料金が主な収入です。

■公共下水道事業会計

水質保全・住環境の改善を図るため、下水道事業(汚水処理・施設整備)を行う会計です。下水道使用料が主な収入です。

この冊子では、一般会計の予算を中心に説明します。



©木津川市

一般会計の主な基金(市の貯金)を紹介します。

これらの基金から、目的に応じて一般会計に繰り入れ、活用します。(P3歳入 繰入金 参照)



©木津川市

財政調整基金

予期しない収入減少や支出増加といった、年度間の財源の不均衡を調整するための基金

公共施設等整備基金

特定目的基金(特定の目的のために設けられた基金)のひとつで、公共施設などの整備の円滑化と促進を図るために設けられた基金

合併算定替減対策基金

特定目的基金のひとつで、平成28年度からの普通交付税合併算定替特例措置の段階的な縮減と、令和2年度での終了に備えるための基金

ふるさと応援基金

木津川市の応援のためにいただいた、ふるさと寄附金を積み立てる基金

循環型社会推進基金

特定目的基金のひとつで、ごみの減量と再資源化を進め、次世代に豊かな自然環境を継承する事業の推進を図るために設けられた基金

令和4年度木津川市予算一覧

(単位：万円、%)

会計別		令和4年度 予算額	令和3年度 予算額	比較		
				増減額	増減率	
一般会計		3,460,000	3,110,000	350,000	11.3	
特別 会計	国民健康保険特別会計	711,745	690,755	20,990	3.0	
	後期高齢者医療特別会計	117,687	107,835	9,852	9.1	
	介護保険特別会計	575,504	546,668	28,836	5.3	
	旧北村旧兔並村旧里村 財産区特別会計	170	62	108	174.2	
	旧加茂町財産区特別会計	100	100	0	0.0	
	旧瓶原村財産区特別会計	470	913	△ 443	△ 48.5	
	旧当尾村財産区特別会計	55	85	△ 30	△ 35.3	
	旧木津町準財産区特別会計	2,063	2,291	△ 228	△ 10.0	
	水道事業会計	収益的収入 (税込み)	189,533	189,295	238	0.1
		収益的支出 (税込み)	189,533	189,295	238	0.1
		資本的収入 (税込み)	95,084	14,305	80,779	564.7
		資本的支出 (税込み)	157,730	68,066	89,664	131.7
	公共下水道 事業会計	収益的収入 (税込み)	241,900	238,959	2,941	1.2
		収益的支出 (税込み)	241,900	238,959	2,941	1.2
資本的収入 (税込み)		98,758	64,578	34,180	52.9	
資本的支出 (税込み)		152,931	118,225	34,706	29.4	
特別会計小計※		2,149,888	1,963,254	186,634	9.5	
合計		5,609,888	5,073,254	536,634	10.6	

※水道事業会計及び公共下水道事業会計については、収益的支出及び資本的支出の額を合計しています。

一般会計歳入予算の内訳は

(単位：万円、%)

区 分	予算額	構成比
1 市税	994,191	28.7
2 地方譲与税	22,615	0.7
3 利子割交付金	810	0.0
4 配当割交付金	7,010	0.2
5 株式等譲渡所得割交付金	10,060	0.3
6 法人事業税交付金	7,560	0.2
7 地方消費税交付金	143,930	4.2
うち税率引上げ分	78,507	2.3
8 ゴルフ場利用税交付金	5,990	0.2
9 環境性能割交付金	4,670	0.1
10 地方特例交付金	14,950	0.4
11 地方交付税	684,000	19.8
12 交通安全対策特別交付金	673	0.0
13 分担金及び負担金	14,478	0.4
14 使用料及び手数料	52,092	1.5
15 国庫支出金	582,324	16.8
16 府支出金	259,805	7.5
17 財産収入	6,848	0.2
18 寄附金	4,400	0.1
19 繰入金	280,633	8.1
20 繰越金	0	0.0
21 諸収入	15,121	0.5
22 市債	347,840	10.1
歳入合計	3,460,000	100.0

1 市税 (対前年度：1億5,950万円、1.6%増)

市民のみなさんから市に納めていただいている税金(市民税、固定資産税、軽自動車税、市たばこ税、都市計画税)です。

市民税(個人及び法人)では、納税義務者数の増などによる増加が見込まれることや、固定資産税及び都市計画税では、新築家屋の増加や新築住宅にかかる税額の減額措置の期間終了などにより、市税全体では前年度より1億5,950万円増額を見込んでいます。

7 地方消費税交付金 (対前年度：1億3,070万円、10.0%増)

市民のみなさんがお買物をされたときなどにお支払いいただいた消費税の一部が市に交付されるしくみとなっています。国の地方財政計画などから試算しています。

地方消費税交付金のうち社会保障制度の安定した財源として活用することを目的とする税率引上げ分は、7億8,507万円を見込んでいます。

10 地方特例交付金 (対前年度：6,940万円、31.7%減)

国の施策による地方の減収などを国費で補填することを目的とした交付金です。

令和3年度に創設された、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた一定の条件を満たす中小事業者などに対する固定資産税及び都市計画税の軽減措置などが終了しましたが、計画に従って取得した先端設備などの固定資産税の軽減措置が設けられています。固定資産税減収補填特別交付金で前年度より5,820万円減額を見込んでいます。

11 地方交付税 (対前年度：9億7,000万円、16.5%増)

国税(所得税など)の一部から、地方公共団体の財政力に応じて国から交付されるお金です。

普通交付税は、前年度の交付決定額に対し約2億2,344万円増となる64億円を、特別交付税は、前年度予算額と同額の4億4,000万円を見込んでいます。

15 国庫支出金 (対前年度：9億2,064万円、18.8%増)

国から特定の事業などに対して交付される負担金や補助金です。

新型コロナウイルスワクチン接種事業に対する負担金と補助金の合計5億8,093万円や、城山台小学校校舎増築(Ⅱ期)及び相楽小学校校舎改築に対する公立学校施設整備費国庫負担金(1億7,115万円)、相楽児童クラブ移転建物改修工事に対する子ども・子育て支援整備国庫交付金(1,616万円)などを計上しています。

19 繰入金 (対前年度：5億9,469万円、26.9%増)

他の会計や基金(市の貯金)などから受け入れるお金です。財政調整基金から14億7,248万円、公共施設等整備基金から9億円、合併算定替減対策基金から1億7,500万円、ふる

さと応援基金から3,580万円、循環型社会推進基金から2,931万円を繰り入れるなどによって、事業の充実と歳入歳出予算の均衡を図っています。

22 市債 (対前年度：5億5,900万円、19.1%増)

大規模な事業などを行うための、国や金融機関などからの長期にわたる借入金を市債(地方債)といいます。

内水対策事業、木津小学校・相楽小学校の校舎改築事業、南綺田消防詰所改築事業や加茂支所庁舎改修事業などの財源として、借り入れを予定しています。また、国の地方財政計画の収支不足額を国と折半して賄うために発行する臨時財政対策債は、前年度と比べ11億9,860万円減となる4億8,020万円を予定しています。

一般会計歳出予算の内訳は

歳出予算については、人件費や普通建設事業費などのように分類し、財政構造や財政運営の特質を知るために役立つ性質別と、議会費や消防費などのように分類し、行政サービスの水準や行政上の特性を知るのに役立つ目的別の分類方法があります。

■義務的経費 (対前年度: 6億3,709万円、4.5%増)

地方公共団体の歳出のうち、その支出が義務付けられ、任意に節約できない経費(人件費、扶助費、公債費)です。

障害福祉サービス費や障害児通所サービス費の増加に伴い、扶助費が対前年度3億6,631万円、6.6%の増となっています。

■物件費 (対前年度: 2億7,425万円、5.8%増)

需用費(消耗品費や光熱水費など)、役員費(通信運搬費や手数料など)、旅費、委託料など消費的性質の経費の総称です。

新型コロナウイルスワクチン接種会場設営委託料(1億2,675万円)や、予防接種事業費における医薬材料費及び委託料(4億1,847万円)などが主な増額要因です。

■補助費等 (対前年度: 4億957万円、6.5%増)

市から他の地方公共団体や民間に対し、行政上の目的により交付する現金的給付にかかる経費(講師謝礼、保険料、負担金、補助金など)です。

新型コロナウイルスワクチン接種にかかる医療従事者などの報償費(1億3,992万円)や、相楽中部消防組合への負担金(11億9,783万円)、市内認定こども園に対する施設型給付費(18億4,799万円)などが主な増額要因です。

■普通建設事業費 (対前年度: 21億3,296万円、67.5%増)

道路や学校などの公共施設の整備に要する費用です。

城山台小学校校舎増築事業(4億3,760万円)や、木津小学校校舎改築事業(9億1,461万円)、相楽小学校校舎改築・長寿命化改修事業(10億805万円)、小川内水対策事業(13億1,217万円)、木津川台駅前線整備事業(1億8,686万円)などが主な増額要因です。

(性質別) (単位: 万円、%)

区 分	予算額	構成比
1 人件費	560,800	16.2
2 物件費	497,149	14.4
3 維持補修費	47,689	1.4
4 扶助費	594,404	17.2
5 補助費等	671,255	19.4
6 公債費	327,772	9.5
7 積立金	11,887	0.3
8 投資及び出資金	1,954	0.0
9 貸付金	0	0.0
10 繰出金	214,026	6.2
11 予備費	3,928	0.1
12 普通建設事業費	529,135	15.3
補助事業費	173,316	5.0
単独事業費	354,007	10.2
受託事業費	0	0.0
府営事業負担金	1,812	0.1
13 災害復旧事業費	1	0.0
補助事業費	0	0.0
単独事業費	1	0.0
歳出合計	3,460,000	100.0

(目的別)

(単位: 万円、%)

区 分	予算額	構成比	財源内訳	
			特定財源	一般財源
1 議会費	20,293	0.6	0	20,293
2 総務費	290,115	8.4	67,036	223,079
3 民生費	1,332,450	38.5	676,900	655,550
4 衛生費	356,464	10.3	79,494	276,970
5 農林水産業費	24,606	0.7	11,744	12,862
6 商工費	28,389	0.8	2,060	26,329
7 土木費	368,309	10.7	178,023	190,286
8 消防費	142,233	4.1	20,206	122,027
9 教育費	565,440	16.3	262,746	302,694
10 災害復旧費	1	0.0	0	1
11 公債費	327,772	9.5	27,528	300,244
12 予備費	3,928	0.1	0	3,928
歳出合計	3,460,000	100.0	1,325,737	2,134,263

民生費や衛生費には、高齢者福祉、障害者福祉、児童福祉、母子福祉、生活保護、国民健康保険、介護保険、年金、医療、疾病予防、健康増進などの施策(社会保障制度)を実施するための予算が含まれており、消費税率の引上げ分7億8,507万円は、そのための財源として活用します。



©木津川市

グラフでみる一般会計歳入予算の推移

自主財源と依存財源の区分でみると…

市が自主的に収入できる財源を自主財源、国や府などから得る財源を依存財源といいます。自主財源が多いほど安定した自治体運営ができるとされています。

本市の自主財源比率は40%台を推移していましたが、令和4年度は39.5%となりました。自主財源の大部分を占めるのは市税で、令和4年度の予算全体に対して28.7%の割合となっています。

また、自主財源の中には財源不足を補う目的を含む基金繰入金が約28億円あり、予算全体に対して8.1%の割合を占めています。

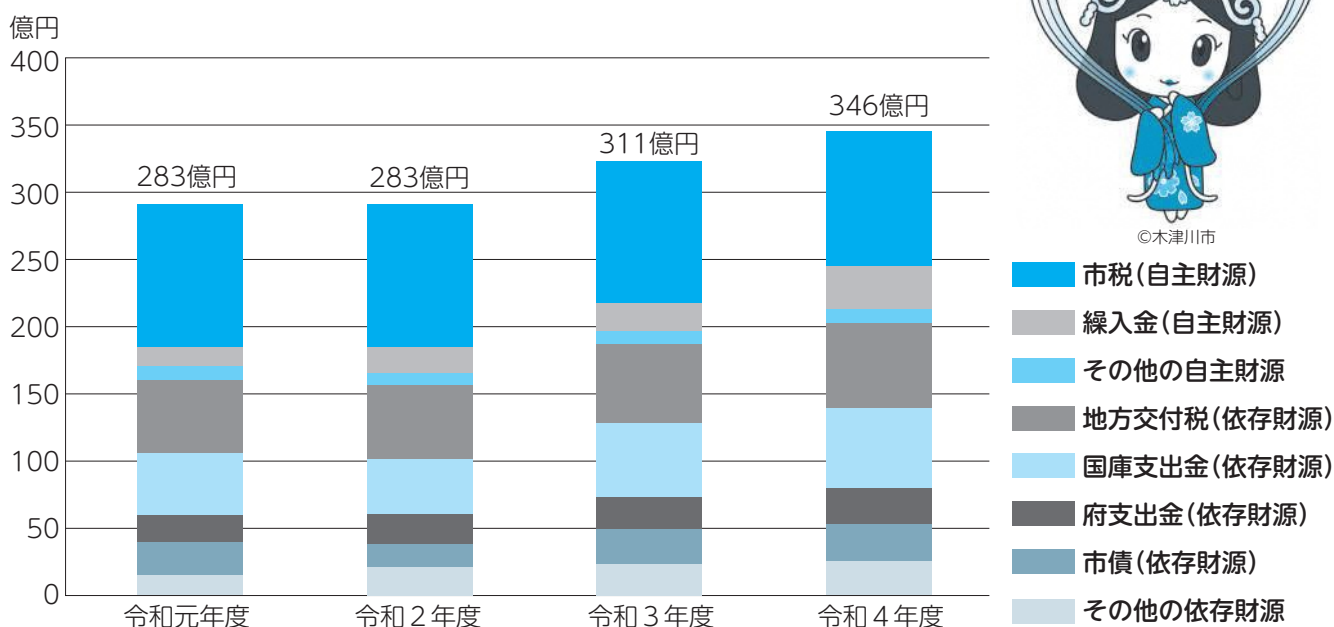
自主財源のうち市税の内訳をみると…

市税の内訳をみると、市民税と固定資産税が大きな割合を占めています。前年度は新型コロナウイルス感染症の影響などにより減少しましたが、人口の増加や企業の設備投資、新築家屋の増加などにより、令和4年度の市税総額は前年度当初予算と比べて1.6%、1億5,950万円の増加を見込んでいます。

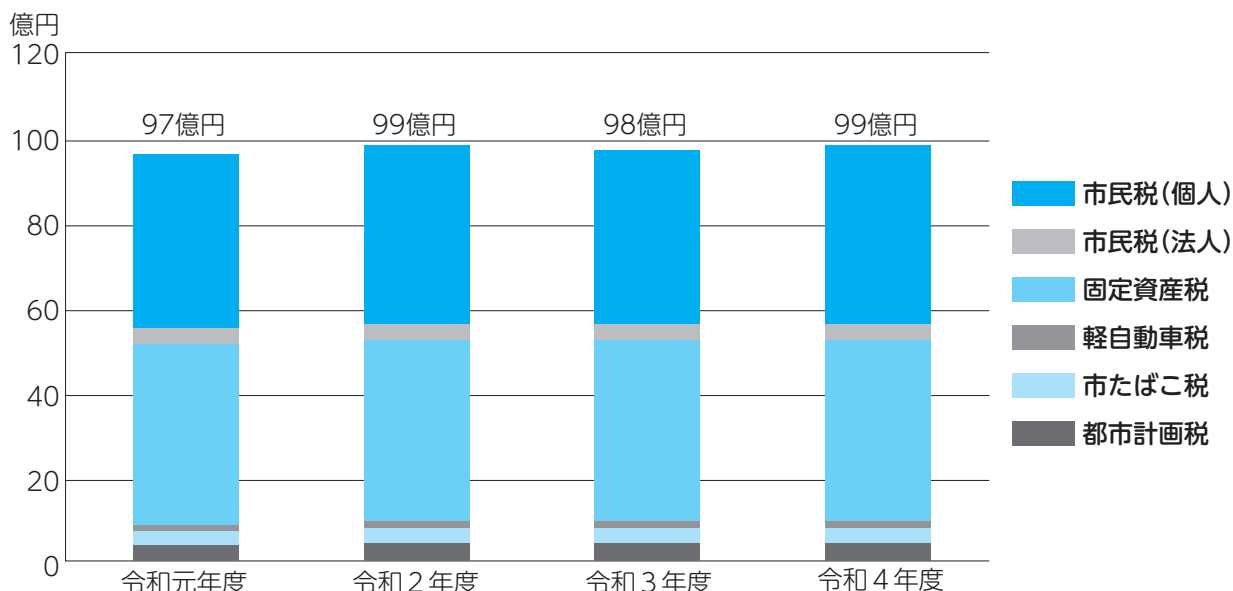


©木津川市

自主財源と依存財源



自主財源のうち市税の内訳



グラフでみる一般会計歳出予算の推移



©木津川市

歳出予算を性質別にみると…

令和4年度は昨年度に引き続き、木津川市発足後最大となる予算総額を更新しました。

木津小学校・相楽小学校の校舎改築や小川内水対策事業費などを計上している普通建設事業費が大きく増額となるほか、新型コロナウイルスワクチン接種会場設営委託料などを計上している物件費、認定こども園への施設型給付費や相楽中部消防組合負担金を増額計上している補助費等、増加傾向が継続している扶助費など、多くの費目で増額となっています。

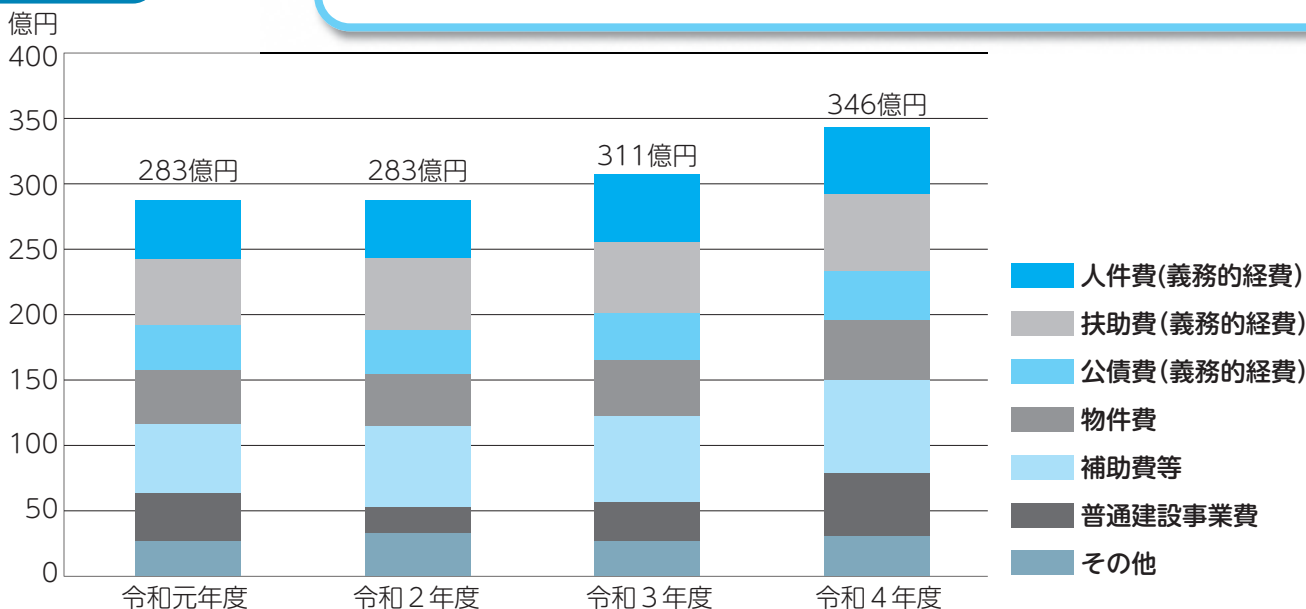
扶助費や公債費などの義務的経費の増加は財政構造の硬直化を招く要因にもなりますので、健全な財政運営のためには注意が必要です。

歳出予算を目的別にみると…

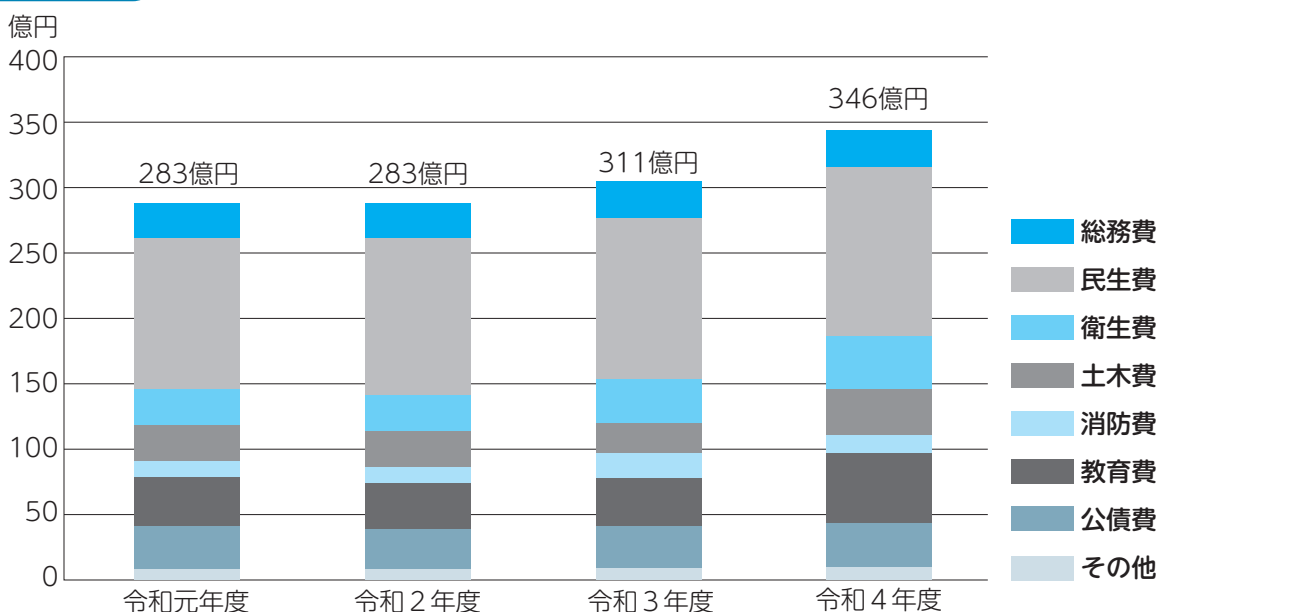
目的別の内訳をみると、教育費と土木費が大きく増加しています。教育費では、木津小学校・相楽小学校の校舎改築費や、城山台小学校の校舎増築（Ⅱ期）の工事費を計上したことなどによるものです。土木費では、小川内水対策事業費や木津川台駅前線整備にかかる事業費を計上したことなどによるものです。

その他、民生費、衛生費、農林水産業費、消防費、公債費も増額となっています。

性質別



目的別



令和4年度の主な事業

木津川市にとって令和4年度は、第2次総合計画の序盤での取り組みを後半へ展開していくための重要な年度と位置づけ、子育て支援や教育環境の整備、保育ニーズの高まりへの対応、スマート化宣言に基づく取り組み、健康で快適、安心、安全に暮らせるまちづくりなど、重点的に取り組んできた施策の継続と拡充に、予算を重点配分しました。

それでは、第2次木津川市総合計画の基本方針の区分に沿って、本年度の主な事業を紹介します。



©木津川市

I. とともに「学び」「喜び」「成長し」未来を生きる子どもを育むまちづくり

■子育て支援No.1のまちづくりを目指して 5億7,932万円

木津川市の子育て支援施策の更なる充実に向けて、保育施設の受入体制の充実を図ることによって、保育所入所待機児童の解消に努めるとともに、安心安全で安定した保育所などの運営と、より良い保育サービスの提供を進めます。

■子育て支援イベントの開催 450万円

遊具を活用した「遊び」を通して、子どもや保護者などの交流を育むイベントを開催します。

■保育コンシェルジュの配置・

子育て世代包括支援センターの運営 1,235万円

保育施設や地域の子育て支援など、妊娠中から育児まで子育てにかかわる方の相談に応じる「保育コンシェルジュ」を配置しているほか、健康推進課内に設けている子育て世代包括支援センター「宝箱」で、妊娠・出産・子育ての様々な相談に対し、各種子育て支援制度を円滑に利用できるような環境づくりを進めます。



ご利用お待ちしております。(保育コンシェルジュ)

■認定こども園等に対する給付等 23億6,278万円

子どもたちの健やかな成長のため、民間認定こども園に対する施設型給付、小規模保育事業所や家庭的保育事業所に対する地域型保育給付、各種事業などに対する補助を行い、安心・安全な環境のもとでの質の高い教育・保育の確保を図ります。

■妊婦特別給付金 7,013万円

令和2年度から継続して、新型コロナウイルス感染症防止対策など妊婦の経済的負担軽減のため、令和4年度に出産予定の方に対して妊婦特別給付金を支給します。

■城山台小学校校舎増築 4億3,760万円

城山台小学校児童数の急増に対応するため、令和3年度に開設した「ふたば学舎」のⅡ期増築工事を実施し、児童の安心・安全な教育環境の整備を行います。

■木津小学校と相楽小学校の校舎改築等 19億2,266万円

木津小学校、相楽小学校校舎の老朽化に伴い、木津小学校では新校舎建築、相楽小学校では中校舎長寿命化改修や南校舎大規模改修、北校舎解体を行うとともに新北校舎建築にも着手します。



新校舎建築予定地で解体工事中の木津小学校南校舎

■放課後児童クラブの運営 3億8万円

保護者が安心して働けるように、放課後に児童が安心して過ごせる場を提供し、児童の健全育成を図ります。令和4年度からは、城山台小学校第2体育館(ひだまりホール)内に城山台児童クラブ3号館を開設します。また、民間児童クラブの運営に対する補助を行います。



令和4年度オープン of 城山台児童クラブ3号館の玄関・ホール

■木津、相楽児童クラブの移転改修と相楽台児童クラブの環境整備 5,380万円

木津・相楽小学校の改築などに伴い、第2木津児童クラブを木津小学校東校舎内に、相楽児童クラブを相楽小学校南校舎内に移転するため、教室の改修を行います。また、相楽台小学校の音楽室及び家庭科室を活用し、相楽台児童クラブの環境整備を行います。

■学校への医療的ケアのための看護師の配置 743万円

医療的ケアが必要な児童生徒に対して、学校で医療的ケアを実施するため、看護師を配置します。

■中学校校外事業臨時補助金 1,100万円

新型コロナウイルス感染症対策として修学旅行などの校外授業で用いるバス内の密を避けるため、バスを増車する費用に対して補助金を交付します。

■ICT教育の推進 3億4,919万円

児童生徒の個別最適化された学びを実現するため、支援員の配置によりデジタルドリルの活用をより一層推進します。また、プログラミング教育の一層の推進に向け、プログラミング教材を整備します。

■放課後児童クラブ通信ネットワーク環境整備 3,523万円

放課後児童クラブの事務効率化と児童のタブレット端末持ち帰りによる学習機会の増加に対応するため、各児童クラブのネットワーク環境を整備します。

II. 誰もが生き生きと、生涯元気で暮らせるまちづくり

■新型コロナウイルスワクチン接種 5億8,099万円

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、2回の接種を終えた市民に対し3回目のワクチン接種を実施します。また、新たに対象となる5歳から11歳の児童に1回目と2回目のワクチン接種を行います。

■地域密着型サービス等整備助成 4,300万円

市内事業者が行う介護人材確保のための職員宿舍整備や、新型コロナウイルス感染症対策として家族面会室の設備改修経費などに対して補助金を交付します。

■障害福祉サービス費 16億3,962万円

障がいのある方が、地域社会で安心して自立した日常生活・社会生活を営むことができるよう、各種の支援を行います。

■障害児通所サービス費 5億3,369万円

障がいのある子どもが、日常生活における必要な訓練などを受けるために必要な通所サービスの支援を行います。

■成年後見支援センターの開設 78万円

認知症、知的障がい、精神障がいなどの理由で判断力が十分でない方や家族、その支援者に対し、必要に応じて専門職から専門的見地に基づいた助言を受けながら権利擁護及び成年後見制度について協議、支援するため、成年後見支援センターを設置します。



新型コロナウイルスのワクチン接種

■生活保護・生活困窮者自立支援 8億8,506万円

生活に困っている方々が健康で文化的な最低限度の生活ができるよう経済的援助を行うとともに、自立した生活に向けて包括的な相談支援や就労支援などを実施します。

■共同浴場いずみ湯の改修 5,475万円

共同浴場いずみ湯の老朽化が進行しているため、屋根や外壁塗装、浴場内などの改修を行います。

■山城保健センター・やすらぎコミュニティセンター改修 6,357万円

経年劣化により雨漏りが発生している屋根とひび割れなどが発生している外壁の改修工事を行います。



防水等の改修を行う山城保健センター・やすらぎコミュニティセンター

■子宮頸がんワクチンの積極的勧奨再開とキャッチアップ接種 1億2,010万円

子宮頸がんワクチン接種の個別通知を再開し、対象学年の定期接種を行います。また、通知がなく接種機会を逃した9学年に対し、3か年の対応計画として1年間につき3学年を対象としたキャッチアップ接種を行います。

■総合がん検診 1億2,808万円

肺がん、胃がん、大腸がん、前立腺がん、乳がん、子宮頸がんの検診を行います。

■ふれあいサロン推進補助の増額 180万円

新型コロナウイルス感染症対策などから式典を廃止し、敬老会の代替事業として、サロン活動への補助金を増額します。



中央図書館の開架スペース転用予定場所

■中央図書館開架スペース拡張整備 265万円

図書館内のスペースを有効活用することにより、図書の開架冊数を増やします。

Ⅲ. 一人ひとりが認め合い、力を発揮できるまちづくり

■木津人権センター・木津児童館の複合化改築設計 3,340万円(債務負担行為)

木津人権センターと木津児童館を複合施設として改築するため、両施設の解体と複合施設整備のための設計委託を行います。

■国際交流員の招致 396万円

木津川市内に居住される外国人の方に対する生活支援活動などを実施するため、国際交流員(CIR)を任用します。

■移住促進事業 620万円

移住促進特別区域である加茂町瓶原地区において、地域団体などが行う移住者受入体制の整備や移住者に対する空家改修などの移住促進事業に対し、補助を行います。



児童館との複合施設として改築予定の現在の木津人権センター

Ⅳ. 人・資源・立地を活かし、未来を拓く産業のまちづくり

■農業経営継承・発展等支援事業補助金 100万円

京力農場プランに位置付けられた中心経営体から経営を継承した後継者が、経営を発展させるための経営発展計画に基づいた取組みに必要な経費について、補助を行います。

■木津かんがい排水事業 1,020万円

木津揚水機場の受変電設備などの老朽化が進行してきているため、整備工事の実施設計を行います。

■森林経営管理制度対象人工林の調査と整備 951万円

林業の成長産業化と森林資源の適切な管理の両立を図ることを目的に森林経営管理制度が開始されたことをうけ、昨年度に森林所有者に対する今後の経営意向確認を実施した地域の森林整備と、新たに森林所有者に対する今後の経営意向確認を行う地域の現地調査及び境界調査を実施します。

■企業・研究施設の誘致など 9,955万円

市内に新たに事業場を設置する企業に対し、助成金を交付することで企業立地を促進し、地域経済の活性化及び雇用の創出を図っています。本年度は10社に対して助成します。

■「お茶の京都」関連事業 705万円

「お茶の京都構想」に基づく山城地域の市町村や各団体との協働組織「お茶の京都DMO協議会」に参画し、「お茶」をテーマとした地域活性化に向けた取り組みとして文化財を活用したライトアップイベントなどを開催し、観光誘客を図ります。

■学研木津東地区のまちづくりへの支援 2,363万円

権利者の意向を踏まえながら土地利用を検討し、主として文化学術研究施設や研究開発型産業施設などの集積を図る区域などとするとともに、良好な環境の創出を誘導するエリアとしての土地利用を検討します。令和4年度は組合設立などの準備にかかる業務を委託します。

■文化財保存活用地域計画の作成 170万円

平成30年度から取り組んでいる文化財保存活用地域計画の作成に向け、令和4年度での計画作成完了を目指します。

■史跡椿井大塚山古墳防災対策 497万円

史跡椿井大塚山古墳の墳丘上の民家に近接する崩落の恐れのある法面の防災対策と、降雨時の民家浸水対策としての排水路整備を行い、史跡の保全と住民の安全確保を図ります。



民家近接箇所での防災対策を行う史跡椿井大塚山古墳の後円部

■平城相楽ニュータウンまちびらき50周年記念イベント 29万円

関西文化学術研究都市のひとつのクラスターである平城・相楽地区が、令和4年にまちびらき50周年を迎えるにあたり、記念イベントを実施するための負担金を支出します。

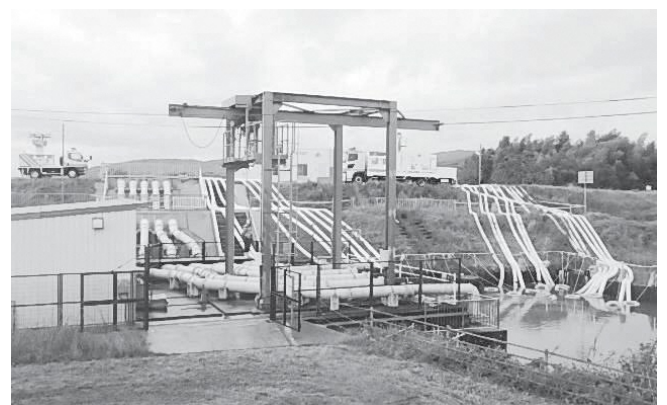
V. 災害などから市民を守り、安心・安全に暮らせるまちづくり

■小川内水対策事業 13億1,217万円

小川流域及び反田川流域の一部は地形的に低く浸水被害が過去に発生していることから、内水浸水被害の軽減を図るため、木津合同樋門に排水ポンプを増設するとともに、内垣外地内に排水ポンプ施設を新設します。

■ため池劣化状況調査、防災重点ため池改修 2,031万円

市内の農業用ため池の安全性や管理状態を把握するため、定期的な調査と点検を実施します。また、京都府が実施する梅谷地区の防災重点農業用ため池改修事業に対する負担金を支出します。



木津合同樋門の排水ポンプ施設の現況

■農道橋りょうの補修 2,640万円

山城地域の農免農道に架かる農道橋5橋の補修に係る実施設計と、小渋川橋の補修工事を実施します。

■橋りょうの点検修繕 1億651万円

「橋りょう長寿命化修繕計画」に基づく2巡目点検（JR高架橋2橋を含む78橋）の実施や、点検調査により早期補修が必要となった、志天北橋及び志天南橋の架替工事及び姫子橋の修繕工事を行います。また、横断歩道橋、トンネルの点検、修繕を行うための個別施設計画を作成します。

■相楽中部消防組合負担金(新消防庁舎建設分)

1億1,878万円

相楽中部消防組合の新消防庁舎建設のための負担金を支出します。

■消防団員報酬の改定 5,431万円

火災現場などに出動した消防団員に支給していたこれまでの出動手当を出動報酬に改め、出動1回当たりの金額と年額報酬についても見直しを行い、消防団員の処遇改善を図ります。

■特殊詐欺等防止対策機器購入費補助 30万円

特殊詐欺の被害を防ぐため、対策機器を購入された市民の皆さまに補助金を交付します。

■防災士養成講座の開催 310万円

地域防災力の強化を図るため、新たに防災士50名の養成に取り組みます。

■消防団詰所の改築 6,262万円

新耐震基準以前の建築物である南綺田消防団詰所と倉庫を解体し、新たな詰所を整備します。



補修を行う農道橋りょう



令和4年の消防団出初式



改築を行う南綺田消防団詰所

VI. 快適で住みよい生活環境と、豊かな自然に恵まれたまちづくり

■JR奈良線の複線化に向けて 3億6,144万円

JR奈良線複線化のため、土木・軌道工事、電気設備工事、竣工式の開催などに対する費用負担を行います。

■コミュニティバスの運行・地域公共交通の活性化と利用促進 1億265万円

交通空白地の解消を目的としてコミュニティバスを運行します。また、使いやすく満足度の高い公共交通を目指し、木津川市地域公共交通総合連携協議会において、公共交通だよりやバス時刻表(のるなび)の作成など、利用促進を図ります。

■温暖化対策実行計画策定 1,481万円

温室効果ガスの排出量削減と地域脱炭素化に向けた地球温暖化対策実行計画を策定します。また、実行計画の策定とあわせて公共施設で再生可能エネルギー設備の導入可能性調査を実施します。

■COOL CHOICE(クール チョイス)普及啓発 500万円

地球温暖化対策のための国民運動であるCOOL CHOICEに賛同し、市民や事業者らと連携して持続可能な脱炭素社会づくりに向け、環境イベントの開催や出前授業などを実施します。



エコフェスキズがわ (COOL CHOICE 普及啓発)

■循環型社会の推進 2,931万円

家庭系可燃ごみ有料指定袋制による手数料収入を積み立てた循環型社会推進基金を活用し、更なるごみの減量・リサイクルを促進します。令和4年度は、今まで実施してきたダンボールコンポストに加えて地元産竹チップを用いて、さらなる生ごみのたい肥化推進や、ごみ減量実践モデル地区への必要物品の交付、マッチングサービスを活用した食品ロス削減などに取り組みます。

■広域道路「城陽井手木津川バイパス」の整備促進 5,300万円

城陽井手木津川バイパスの整備に向け、山城地域の綺田、平尾、神童子地区の地籍調査を実施します。また、城陽井手木津川バイパス沿線のまちづくり構想を具体化するため、官民連携によるまちづくり基盤整備のための調査を実施します。

■地域内生活道路の新設改良 2,871万円

反田川沿いの未舗装市道の舗装(延長約750m)と転落防止柵の設置や、木津小学校西側道路の水路の蓋掛け改修を行い、歩行者の安全確保を図ります。

■公園施設長寿命化計画策定 1,684万円

誰もが安心して安全に公園を利用できるよう、適切な施設点検と遊具などの維持補修を実施していくため、公園施設長寿命化計画を策定します。

■木津中ノ川線(梅谷地内)の道路改良 1,380万円

木津中ノ川線(梅谷地内から木津市街地、国道24号方面へのアクセス道路)の車道の拡幅と歩道の整備を行います。



木津中ノ川線道路改良予定箇所

■木津川台駅前線の整備 1億8,686万円

木津川台地域と近鉄木津川台駅のアクセス機能向上のため、府道八幡木津線とJR学研都市線を上越する横断歩道橋「木津川台駅前線」を整備します。本年度は、駐輪場用地購入や仮設駐輪場の設置、橋脚3基の設置などを行います。

■市営住宅清水団地の改築実施設計 3,249万円

木津川市営住宅ストック総合活用(長寿命化)計画に位置付けられている清水団地の建替えに向け、実施設計を行います。

Ⅶ. 効果的・効率的な行政運営と市民に開かれたまちづくり

■加茂支所屋内消火栓用補給管などの改修 4,208万円

経年劣化による漏水が発生している加茂支所の消火補給水槽及び補給管などの改修工事を行います。

■まち・ひと・しごと創生総合戦略事業 2,301万円

「地方版総合戦略」に位置付けられた、地方公共団体の自主的・主体的で先導的な取組みを支援するための制度である国の地方創生推進交付金を活用し、次の事業を実施します。



消火設備などの改修を行う加茂支所

◇あなたとともに「心やすらぐ地域の暮らし」を

～みんなが主役の地域振興事業～

「お茶の京都」エリアで観光振興にかかわる組織や団体などと幅広く連携し、お茶の京都や茶文化の魅力を情報発信します。

また、山背古道推進協議会では、春と秋のウォーキングイベントや謎解きラリーを開催し、沿線振興エリア内での消費喚起を図ります。

◇「子育て、子育てにやさしい」京都創生プロジェクト事業

子育て世代が安心して、楽しみながら子育てができる支援の充実を図るため、子育てアプリを活用し、子育て世代同士や世代を超えた交流活動を支援します。

◇アート&クラフト市場の活性化と文化観光のコラボによる文化芸術産業創生事業

市の保有する豊かな自然環境や歴史・文化のなかに、現代アートを取り入れ、市の新たな魅力を発信する「木津川アート」を2年に1度開催しており、次年度の開催に向け、開催地の選考や体制づくりなどのプロジェクトを始動します。

◇首都圏人材京都還流促進事業

首都圏からの移住希望者と企業などとのマッチングの促進を図るため、移住者に支援金を給付することにより、U・I・Jターンによる移住者の創出を図ります。

◇京都やましろ地域×東京しぶや連携

～和 문화×多文化 関係人口創出プロジェクト～

山城地域のお茶に代表される和の文化と渋谷区の先端的なファッション、デザインの融合による新たな商品や生活文化の創出により、両地域の関係人口の創出・拡大を目指します。

◇産業競争力強化支援事業

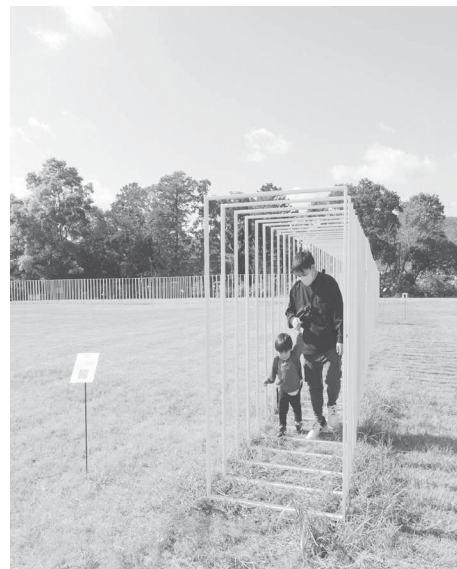
市内事業者の競争力強化を本格化させるため、事業者が行う「認証取得・更新」「展示会出展」「販路拡大」の取組みに対して支援します。

■書かない窓口の運用 268万円

住民異動や各種申請書発行に伴う提出書類の自筆記載などを省略し、各手続きの効率化及び待ち時間の短縮を図ることによって、サービスの向上を図ります。

■マイナンバーカードの交付推進 8,880万円

イオンモール高の原にマイナンバーサービスセンターを開設し、申請受付や申請サポートの実施、土曜日・日曜日の交付窓口の開設など、マイナンバーカードの普及促進に取り組みます。令和4年度は、加茂支所、山城支所でもマイナンバーカードの申請受付を行い、また職員による商業施設や確定申告会場などへの出張申請受付も実施します。また、マイナポイント設定支援と一括して健康保険証利用申込などの設定支援も引き続き実施します。



令和3年度の瓶原地域での木津川アート



書かない窓口での手続きのようす



ご利用ください。マイナンバーサービスセンター

■オンライン申請ツールの拡充 40万円

市民及び職員向け手続きのオンライン化に電子署名機能を追加し、市民の利便性向上と職員の業務効率化を図ります。

■行政手続のオンライン化の推進 1,499万円

自治体デジタルトランスフォーメーションの推進のため、マイナンバーカードを利用したマイナポータルからのオンライン手続きの受付機能整備など、行政手続きのオンライン化環境を構築します。

■コンビニ交付システム・戸籍総合システムの更新 3,617万円

市民サービスの維持向上のため、コンビニ交付システムと戸籍総合システムの機器の更新を行います。

■奈良市との広域連携 839万円

奈良市との連携・協力に関する協定に基づき、木津川市民も奈良市立北部図書館が利用できるようになっています。また、令和3年4月1日から奈良市電子図書館も利用できるようになりました。

特別会計への繰出金など

■特別会計への繰出金と公営企業会計への負担金・出資金

国民健康保険特別会計	4億5,940万円
後期高齢者医療特別会計	2億1,280万円
介護保険特別会計	8億2,975万円
公共下水道事業会計	7億3,065万円
水道事業会計	2,700万円

■一部事務組合などへの負担金

相楽郡広域事務組合 (し尿処理、休日応急診療所、消費生活センターなど)	1億2,974万円
木津川市精華町環境施設組合 (環境の森センター・きづがわの運営管理など)	3億5,964万円
後期高齢者医療広域連合	6億5,829万円
相楽中部消防組合	11億9,783万円
京都山城総合医療センター	5億9,619万円
介護老人保健施設やましろ	5,359万円
広域連合京都地方税機構	6,159万円

都市計画税に関する事業



©木津川市

都市計画税は、市街化区域内にある土地や家屋にかかる税金で、都市計画事業に要する費用に使われるものです。都市計画事業とは、道路、公園、下水道などの施設整備や市街地開発です。税率は上限0.3%ですが、木津川市では0.15%としています。

令和4年度の予算で都市計画税に関する事業は下記のとおりです。都市計画事業の実施に必要な一般財源8億9,857万円のうち、都市計画税によって4億2,790万円をまかなう予定です。

(単位：万円)

事業の内訳	予算額
地区計画道路整備事業	26
公共下水道事業会計負担金	73,065
都市計画事業に充当した市債の償還金	16,766
歳出合計	89,857

(単位：万円)

財源の内訳	予算額
一般財源	89,857
うち都市計画税	42,790
歳入合計	89,857

ナント・なら・ずっと!

NANTO 南都銀行

木津支店・山田川出張所 TEL:0774-72-0651
 上狛支店(共同店舗)
 加茂支店 TEL:0774-76-3411
 ガーデンモール出張所 TEL:0774-71-3760

食と地域のパートナー

JA 京都やましろ

木津支店 TEL:0774-72-1771
 山城支店 TEL:0774-86-2276
 加茂支店 TEL:0774-76-2063

関西みらい銀行

KANSAI

木津支店

木津川市木津駅前1丁目1番
TEL(0774)72-0621

りそなグループアプリ
様々なお取引が
スマホで完結

ダウンロードはこちら(無料)

市民ひとりあたりの予算額

本年度の予算額を一般家庭の生活費に例えて紹介します。



©木津川市

令和4年度の一般会計予算を市民ひとりあたりにすると、約43万4千円のお金になり、前年度予算（約39万2千円）と比べて約4万2千円分、予算規模が増大しました。

市民ひとりあたりの支出では、貯金にあたる積立金が減っている一方、それ以外の費用は増えています。中でも特に家の修繕・増改築費にあたる普通建設事業費が増えています。

市民ひとりあたりの収入では、給与も1万3千円増えましたが、親からの仕送りやローンの借入の方が増えている状況です。

家計の収入のうち最も大きな割合を占める市税では、左下の表のとおり、市民ひとりあたりの市税は1千円ほど増加していることがわかります。

(単位：円)

市民ひとりあたりの収入 (歳入)	令和4年度	令和3年度
給与 (市税、各種譲与税、交付金など)	249,268	235,388
うち消費税率引上げによる 地方消費税交付金の増分	9,859	9,005
親からの仕送り (国庫・府支出金など)	106,304	92,242
ローンの借入 (市債)	43,680	36,832
貯金からの引出し (繰入金・繰越金)	35,241	27,903
合計	434,493	392,365

(単位：円)

市民ひとりあたりの市税	令和4年度	令和3年度
市民税(個人)	52,307	52,306
市民税(法人)	4,214	4,007
固定資産税	56,560	55,958
軽自動車税	2,348	2,011
市たばこ税	4,044	3,772
都市計画税	5,373	5,363
合計	124,846	123,417

令和4年4月1日現在の木津川市全人口 79,633人

令和3年4月1日現在の木津川市全人口 79,263人

(単位：円)

市民ひとりあたりの支出 (歳出)	令和4年度	令和3年度
食費 (人件費)	70,423	67,549
医療費、学費など (扶助費)	74,643	70,370
光熱水費、日用品費 (物件費)	62,430	59,261
子どもへの仕送り (繰出金)	26,877	25,812
家の修繕・増改築費 (普通建設事業費など)	72,435	46,106
ローンの返済 (公債費)	41,160	41,139
町内会費、サークル活動など (補助費等)	84,294	79,520
貯金 (積立金など)	2,231	2,608
合計	434,493	392,365

※金額は、令和4年度と令和3年度の予算額を各年の4月1日現在人口で割ったものです。

令和4年度木津川市予算のあらまし

発行 令和4年6月 木津川市役所総務部財政課
 電話番号 0774-72-0501 (代表)
 0774-75-1202 (直通)
 E-mail zaisei@city.kizugawa.lg.jp

京銀アプリで 詳しくはコチラ

口座開設
来店不要で口座開設！
スマート通帳へ切替
これからはスマホが通帳！

アプリで残高照会・入出金明細もすぐわかる♪

飾らない銀行
京都銀行 木津支店 TEL.0774(72)2211

これからも・いっしょ・なら・ワクワク

奈良信用金庫
ならしん 検索

当金庫のキャッシュカードで当金庫ATMをご利用の場合、ATM入出金手数料が終日無料！

木津川梅美台出張所 ☎0774-72-4411

一緒にうれしい On Your Side

みなさまのすぐとなり京都中央信用金庫がいます。

京都中央信用金庫

木津支店 木津支店 棚倉出張所
☎0774(72)5151 ☎0774(72)5151
加茂町支店 山田川支店
☎0774(76)2345 ☎0774(72)7111